I·O DATA

WN-B11/CFZ

必ず お読みください

149853-01

必ずお守りください

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■警告及び注意表示

警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味

△ この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
（例）「発火注意」を表す絵表示

○ この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
（例）「分解禁止」を表す絵表示

● この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
（例）「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠ 警告

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指定している警告、注意表示を厳守し、正しい手順で使用してください。
警告・注意事項を無視すると人体に多大な損傷を負う可能性があります。
また、正しい手順で操作しない場合、予期せぬトラブルが発生する恐れがあります。
ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意事項、正しい手順を厳守してください。

本製品をご自分で修理・分解・改造しないでください。
火災や感電、やけど、故障の原因となります。
修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。
ご使用のパソコンや周辺機器の電源を切って、本製品を取り出してください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

本製品の取り扱いは、必ず取扱説明書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。
指定されたスロットにきちんと差し込んでください。正しく装着されていないと、火災および故障の原因となります。

本製品の取り付け、取り出し、移動の際は、本製品の取扱説明書をご確認になり、正しい手順で行ってください。
感電および故障の原因となります。

本製品を濡らしたり、水気の多い場所で使用しないでください。
お風呂場、雨天・降雪中（屋外）、海岸・水辺での使用は火災・感電・故障の原因となります。

故障や異常のまま、通電しないでください。
本製品に故障や異常がある場合は、必ずパソコンから取り出してください。
そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。

本製品を病院や飛行機内で使用しないでください。
医療機器の誤動作の原因になることがあります。
また、飛行機の計器などの誤動作の原因になります。飛行機の中ではコンピュータのカードスロットから本製品を取り出してください。

心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上離して使用してください。
電波によりペースメーカーの動作に影響を与える恐れがあります。

日本国外で使用できません。

⚠ 注意

本製品を使用する際に、取扱説明書などでの操作手順説明と異なった操作をしてデータが消失した場合は、データの保証は一切いたしかねます。
取扱説明書などで、操作方法を確認して操作してください。
また、故障に備えて定期的にバックアップを行ってください。

本製品は以下のような場所（環境）で保管・使用しないでください。
故障の原因となることがあります。
- 振動や衝撃の加わる場所
- 直射日光のあたる場所
- 湿気やホコリが多い場所
- 温湿度差の激しい場所
- 熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
- 強い磁力・電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイスピーカ、ラジオ、無線機など）
- 水気の多い場所（台所、浴室など）
- 傾いた場所
- 腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NOxなど）
- 静電気の影響の強い場所
- 保湿性・保湿性の高い（じゅうたん・スポンジ・ダンボール箱・発泡スチロールなど）場所（保管は問題ありません）

本製品は精密部品です。以下のことにご注意ください。
- 落としたり、衝撃を加えたり、無理な力を加えたりしない
- 本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- 重いものを上にのせない
- 本製品内部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない

本製品のコネクタ部分には直接手を触れないでください。
静電気が流れ、部品が破壊されるおそれがあります。また、静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品の取り付け・取り出しは、スチールキャビネットなどの金属製のものに触れて、静電気を逃がした後で行ってください。

本製品でデータ通信中に電源を切ったり、パソコンをリセットしないでください。
故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

使用上の注意

本製品で使用する電波について

本製品は、2.4GHz帯域の電波を使用しています。
本製品を使用する上で、無線局の免許は必要ありませんが、以下および次ページの注意をご確認ください。

■以下の近くでは使用しないでください。
- 電子レンジ／ベースメーカー等の産業・科学・医療用機器など
- 工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）
- 特定小電力無線局（免許を要しない無線局）

上記の機器などは、無線LANと同じ電波の周波数帯を使用しています。
上記の近くで本製品を使用すると、電波の干渉を発生する恐れがあります。そのため、通信ができなくなったり速度が遅くなったりする場合があります。

■携帯電話/PHS/テレビ/ラジオを本製品の近くでは、できるだけ使用しないでください。
携帯電話/PHS/テレビ/ラジオなどは、無線LANとは異なる電波の周波数帯を使用しています。
そのため、本製品の近くでこれらの機器を使用しても、本製品の通信やこれらの機器の通信に影響はありません。
ただし、これらの機器を無線LAN製品に近づけた場合は、本製品を含む無線LAN製品が発する電磁波の影響によって、音声や映像にノイズが発生する場合があります。

■間に鉄筋や金属およびコンクリートがあると通信できません。
本製品で使用している電波は、通常の家屋で使用されている木材やガラスなどは通過しますので、部屋の壁に木材やガラスがあっても通信できます。ただし、鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されている場合、電波は通過しません。部屋の壁にそれらが使用されている場合、通信することはできません。同様にフロア間でも、間に鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されていると通信できません。

無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意
（お客様の権利（プライバシー保護）に関する重要な事項です!）

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

■通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、IDやパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報メールの内容等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

■不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LANカードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。
無線LAN機器は、購入直後の状態においては、セキュリティに関する設定が施されていない場合があります。
従って、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線LANカードや無線LANアクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線LAN機器のセキュリティに関する全ての設定をマニュアルにしたがって行ってください。
なお、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上、ご使用ください。
セキュリティの設定などについて、お客様ご自分で対処できない場合には、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。
当社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

※セキュリティ対策を施さず、あるいは、無線LANの仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問　題が発生してしまった場合、株式会社アイ・オー・データ機器は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

■2.4GHz帯使用の無線機器について
この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器等のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

●この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。

●万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数帯を変更するか、または電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡いただき、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。

●その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きた場合は、次の連絡先へお問い合わせください。

【連絡先】サポートセンター　【電話】金沢　076-260-3644
東京　03-3254-1144

仕様

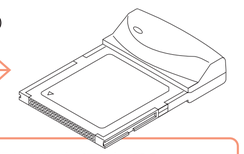
商品名	IEEE802.11b 無線LAN CFカード
製品型番	WN-B11/CFZ
規　格	●国際規格 IEEE802.11、IEEE802.11b ●国内規格 ARIB STD-33、ARIB STD-T66
周波数帯域	2.4GHz帯
チャンネル	1ch～14ch
伝送方式	直接拡散・スペクトラム拡散方式(DS-SS)
伝送速度	1Mbps、2Mbps、5.5Mbps、11Mbps
変調方式	●1Mbps：DBPSK ●2Mbps：DQPSK ●5.5Mbps、11Mbps：CCK
無線設備の種別	小電力データ通信システム
データ到達距離（最大）	●屋内：約85m　●屋外：約400m ※これらの値は、弊社アクセスポイント（WN-B11/AXPH）との最大データ到達距離を計測したものです。（環境条件により変化します。）
セキュリティ方式	●WEP（Wired Equivalent Privacy）【64/128bit】 ●SS ID（Service Set ID） ※SS IDはアクセスポイント使用時
LED表示	LINKランプ
ホストインターフェイス	CompactFlash Specification Revision 1.4準拠
使用電源	DC3.3V±5%
消費電力	送信時：165mA（typ.） 受信時：160mA（typ.）
使用温度範囲	0℃～＋40℃
使用湿度範囲	5%～90%（結露しないこと）
外形寸法	42.8（W）×11.2（D）×61.5（H）mm（突起部含む）CF+ Type Ⅰ Extended準拠
質量	約17g

箱の中には

ご使用の前に以下のものがそろっていることを□にチェックをつけながらご確認ください。
万一、不足品がありましたら、弊社サポートセンターまでお知らせください。

注意 ●箱・梱包材は大切に保管し、修理などの輸送の際にご利用ください。
●イラストは若干異なる場合があります。

□ 本製品（1枚）



■ユーザー登録とサポートソフトウェアのダウンロードについて
▼ ここにシリアル番号をメモしてください。

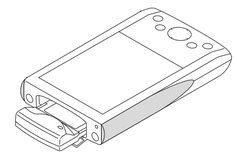
シリアル番号は本製品の裏面に貼られているシールに印字されている12桁のものです。（例：ABC1234567ZX）
シリアル番号は、ユーザー登録の際に必要です。
また、弊社ホームページよりサポートソフトウェアをダウンロードする際にも必要な場合があります。

●ユーザー登録　http://www.iodata.jp/regist/
●サポートソフトのダウンロード　http://www.iodata.jp/lib/

□ サポートソフトディスク[CD-ROM]（1枚）
□ ハードウェア保証書（1枚）
□ セットアップガイド（1枚）
□ 必ずお読みください[本紙]（1枚）
□ 「2.4GHz帯使用の無線機器について」シール（1枚）

本製品を取り付けるPDA

本製品は以下のWindows CE機で使用できます。



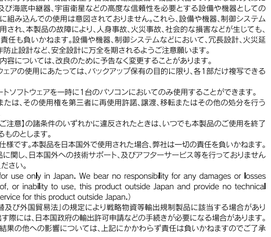
機　種	CF+ Type Ⅰ もしくは Ⅱ スロットをもつ Windows CE搭載機
OS	●Windows CE .NET 4.1、4.2（PocketPC 2003） ●Windows CE 3.0（PocketPC 2002、PocketPC 2000、HandheldPC 2000）※1
ActiveSync	Windows CE機添付の「Microsoft ActiveSync」をインストールし、ご使用のパソコンと、Windows　CE機の間でデータ転送が正しく行える状態にしておいてください。
本製品が無線LAN通信できる機器	IEEE802.11b準拠の無線LAN製品と通信できます。 弊社製品例：WN-B11シリーズ、WN-G54シリーズ、WN-AGシリーズ、WN-ABシリーズ ※有線LAN（LANケーブルで接続されたネットワーク）と接続するには、アクセスポイント（弊社製WN-B11/AXPHなど）が必要です。

※1　以降で、「Windows CE」と表記されている場合は、「PocketPC 2003」、「PocketPC 2002」、「PocketPC 2000」、「HandheldPC 2000」、「Windows CE .NET 4.1」のすべてを含みます。

参考
- ●WN-G54シリーズ、WN-AGシリーズ、WN-ABシリーズと通信する場合、リンク速度は11Mbpsとなります。（54Mbpsでのリンクはできません。）
- ●本製品は、以下とは通信できません。
  - ■弊社製 無線LAN WN-A54シリーズ
  - ■弊社製 無線LAN PCカードPCWN-W10
  - ■弊社製 コードレスネットワークシンフォニーシリーズ（WN-S/560、WN-S/PCI,PCWN-S）
  - ■弊社製 無線スイッチングハブWNA-FSWH4

各部の名前と働き

電波発信部
2.4GHz帯域の電波を発信し、他の無線LAN製品（802.11b規格準拠製品）と無線で通信を行う部分です。



CFスロット挿入部
Windows CE機に挿入する部分です。

LINKランプ

色（ランプ状態）	通信状態
緑（点灯）	●インフラストラクチャ（Infrastructure）時　アクセスポイントと通信が行われている状態 ●アドホック（Ad hoc）時　通信できる他の無線LAN製品を探している状態、または、他の無線LAN機器と通信できる状態
緑（点滅）	ネットワーク上にアクセスポイントや他の無線LAN機器が見つからない状態、または機能が停止している状態

参考
- ●本製品が動作中は、通信が確立していない場合でも、アクセスポイントの検出などで、通信パケットは送受信されています。
- ●インフラストラクチャ（Infrastructure）モード　無線LANアクセスポイント（無線LANブロードバンドルータ）と通信するモードです。
- ●アドホック（Ad　hoc）モード　無線LANアダプタ同士で通信するモードです。

■Windows CE
困ったときには

本製品を使用していてトラブルがあった場合にご覧ください。

インターネットや有線LANに接続できない

原因1 アクセスポイントと同じ無線LANの設定（SS ID、暗号化キー）になっていない。
対処 設定ツールで無線LANの設定が同じ値になっているか確認してください。

原因2 IPアドレスの設定が間違っている。
対処 正しく設定してください。

原因3 無線状態が悪く、電波が届かない。
対処 無線間の距離を短くしたり、障害物を取り除いたり、アクセスポイント側で通信チャンネルを変更してから、再度試してみてください。

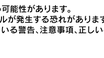
原因4 ファイヤウォール等のアプリケーションが妨げている。
対処 ファイヤウォール等のアプリケーションがファイル共有を妨げていないか確認し、妨げている場合は、ファイル共有できるようにアプリケーションで設定してください。

本製品を経由して、ActiveSyncが実行できない

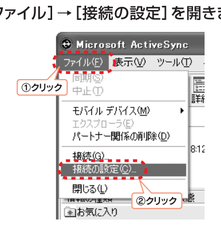
原因1 ActiveSyncがネットワーク経由の設定になっていない。
対処 以下の手順を行います。
※以下の手順は一例です。詳細についてはお使いのWindows CE機の取扱説明書を参照してください。

最初にパソコン側で以下の手順を行います。

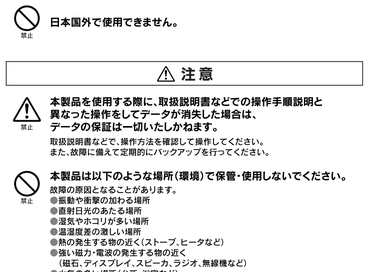
❶ パソコン側でActiveSyncを起動します。



❷ [ファイル]→[接続の設定]を開きます。



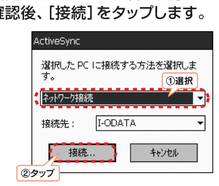
❸ [ネットワーク（Ethernet）と…]にチェックをいれ、[OK]ボタンをクリックし、画面を閉じます。
※[USB接続でこのPCで有効にする]のチェックは外してください。



対処 パソコン側の設定後、次にWindows CE機側で以下の手順を行います。

❶ [ActiveSync]を起動します。
[スタート]→[ActiveSync]もしくは、[スタート]→[プログラム]→[ActiveSync]の順にタップします。

❷ 下記の画面ではプルダウンメニューから「ネットワーク接続」を選択し、[接続先]に接続先のコンピュータ名が表示されていることを確認後、[接続]をタップします。



以上で終了です。

■その他の設定①
WN-B11CFZ設定ツールの詳細

通信設定の表示[リンク状況]

[リンク状況]タブでは、現在の通信状況を表示します。

項　目	内　容
アダプタ	本製品のアダプタ名を表示します。
チャンネル	現在のチャンネル(1～14ch)
速　度	現在のリンク速度（11Mbps、5.5Mbps、2Mbps、1Mbps）
MACアドレス	本製品のMACアドレスです。
ESSID	現在通信を行っている無線LANネットワークのSSIDです。
接続先	接続しているアクセスポイントのMACアドレスを表示します。（インフラストラクチャー　モードの場合のみ）
通信品質	接続している無線LAN機器とのリンク品質（表示されているバーが多いほど高品質の通信を行っています。）
電波強度	接続している無線LAN機器との電波の強度（表示されているバーが多いほど強い電波を受信しています。）

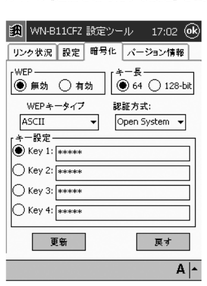
通信設定の表示[リンク状況]

[設定]タブでは、無線LANの設定/登録を行うことができます。

項　目	内　容
ESSID	●自動接続 ※選択しないでください。 ●手動接続 手動で本製品のSSIDを設定します。
接続方式	通信モード（インフラストラクチャー、アドホック）を設定します。 アドホックモード時の場合のみ、通信チャンネルを指定できます。 ※インフラストラクチャーモード時は、通信チャンネルはアクセスポイントの通信チャンネルが使用されるため設定はありません。
省電力	[有効]にチェックを付けると、省電力モードになります。
通信	Auto（初期値）[1Mbps][2Mbps][1M/2Mbps][5.5Mbps][11Mbps]
[設定]ボタン	変更した設定値を有効にします。
[初期値]ボタン	設定を初期値に戻します。

通信設定の表示[リンク状況]

[暗号化]タブでは、暗号化の設定ができます。詳しくは、セットアップガイドの[通信を暗号化する設定]をご覧ください。



通信設定の表示[リンク状況]

[バージョン情報]タブでは、ドライバソフト・設定ユーティリティなどのバージョンを確認できます。
※表示されるバージョンは出荷時期により異なります。

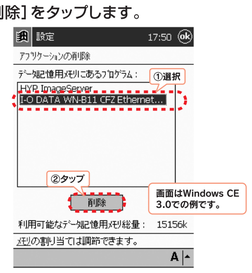
■その他の設定② インストールしたソフトの削除
アンインストール

インストールしたドライバソフトや設定ツールを削除します。

注意 ●削除する前に、必ず設定ツールを終了しておいてください。

❶ [スタート]→[設定]から[システム]タブ内の[アプリケーションの削除]（または[プログラムの削除]）を開きます。
※Windows CE .NET 4.1の場合は[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]内の[アプリケーションの削除]をダブルタップします。

❷ 本製品のドライバを削除します。
① [I-O DATA WN-B11 CFZ Ethernet Adapter]*を選択します。
※Windows CE .NET 4.1の場合は[I-O DATA WNB11CFZ]
② [削除]をタップします。



ご注意

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
3) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するためにお本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
4) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
5) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
6) 本製品及び本書の内容については、改良のために、予告なく変更することがあります。
7) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
8) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
9) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
10) 弊社は、お客様が「ご注意」の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。
11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。
(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
12) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
13) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Microsoft,Windowsは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

アフターサービス

❶ 弊社ホームページをご確認ください。

解決できない場合は、サポートWebページ内の「製品Q&A、Newsその他」をご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。

■弊社ホームページをご覧ください
サポートWebページ内には、過去にサポートセンターに寄せられた事例などを紹介されています。こちらも参考にしてください。

製品Q&A、Newsなど
http://www.iodata.jp/support/

添付のサポートソフトをバージョンアップすると解決することがあります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

最新サポートソフト
http://www.iodata.jp/lib/

❷ それでも解決できない場合は…

下記にお問い合わせください。

住所：　〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地　アイ・オー・データ第２ビル　株式会社アイ・オー・データ機器　サポートセンター
電話：　本社…**076-260-3644**　東京…**03-3254-1144**　※受付時間　9:30～19:00　月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX：　本社…**076-260-3360**　東京…**03-3254-9055**
インターネット：　http://www.iodata.jp/support/

お知らせいただく事項

サポートセンターへお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。

1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のPDAの型番
3. ご使用のOSとサポートソフトのバージョン
4. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/
2004.4.1 発行